

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 10 月 25 日 (2007.10.25)

【公開番号】特開 2004-164651(P2004-164651A)  
 【公開日】平成 16 年 6 月 10 日 (2004.6.10)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-022  
 【出願番号】特願 2003-393267(P2003-393267)  
 【国際特許分類】

**G 0 6 T**    **1/00**        **(2006.01)**  
**G 0 6 F**    **1/00**        **(2006.01)**  
**G 0 6 F**    **21/20**       **(2006.01)**  
**G 0 6 T**    **7/00**        **(2006.01)**  
**A 6 1 B**    **5/117**       **(2006.01)**

【F I】

G 0 6 T    1/00        4 0 0 H  
 G 0 6 T    1/00        4 3 0 G  
 G 0 6 F    1/00        3 7 0 E  
 G 0 6 F    15/00      3 3 0 F  
 G 0 6 T    7/00        5 1 0 B  
 A 6 1 B    5/10        3 2 0 Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 9 月 10 日 (2007.9.10)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

指に対して光を照射する光源と、  
 前記指を透過した光について、異なる方向から撮像を行う複数の撮像部と、  
 前記複数の撮像部で撮像された画像を登録された画像と照合し、認証を行う画像演算部  
 とを有することを特徴とする個人認証装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の個人認証装置において、前記演算部では、前記複数の撮像部で撮像された複数の画像について、登録済みの画像と最も照合する画像を選択して認証を行うことを特徴とする個人認証装置。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の個人認証装置において、前記演算部では、登録済みの画像として複数の画像から作成された 3 次元データを有し、前記複数の撮像部で撮像された画像と最も照合する画像を選択して認証を行うことを特徴とする個人認証装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 いずれかに記載の個人認証装置において、前記複数の撮像部は、前記指の周方向に並んで配置されていることを特徴とする個人認証装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 いずれかに記載の個人認証装置において、前記光源は前記指の甲側から照射することを特徴とする個人認証装置。